

[那須烏山市]

～自然や文化、歴史、活力が調和した、暮らしやすいまちづくりを推進～

個性豊かな県内の各市町をご紹介しますこのページ。今回は、那須烏山市をご紹介します。



▲山あげ会館内の大屋台の展示

平成30年10月、市の名の由来ともなった烏山城の築城600年を迎えた那須烏山市。烏山城は、那珂川西岸の八高山に築かれた城で、映画やテレビドラマ化された小説『蛇姫様』（川口松太郎著）の舞台となりました。今は石垣・土塁などの遺構が残り、県立自然公園となっています。

那須岳の山麓に発した那珂川は、市の中心部で大きく蛇行を繰り返し、独特の地形を生み出しました。両岸には段丘状の里山が続き、市内各所の侵食された地層からは大型のものではクジラなどの太古の海生生物の化石などが出土します。また恵まれた水利により古くから人の営みが盛んで、里山を拓いて棚田が築られました。市の名産である手漉きの烏山和紙や酒造も、いずれも水との縁の深い産業です。

那須烏山市は、ユネスコ無形文化遺産に登録された烏山の山あげ行事や烏山和紙の伝統など、歴史や文化の面で脚光を浴びてきました。近年は、美しい自然や環境にも注目が集まり、貴重な地層・岩石・地形・地質といった地域資源をジオパーク（大地の公園）に設定し、教育や観光に活用するなど、新たな展開が始まっています。



県内探訪
那須烏山市
Tochigi

News 「アウトドアレジャー」

最近、那須烏山市ではアウトドアレジャーが盛んです。古くから那珂川では観光やなが楽しまれてきましたが、最近は多様化が進み、那珂川のカヌー・カヤックやラフティングのほか、川面から里山へ向けて吹き上げる上昇気流を利用したパラグライダー・パラモーターなども人気です。



観光やな



カヤック



ラフティング



烏山の山あげ行事

山あげ祭

～ユネスコ無形文化遺産に登録～

八雲神社の例大祭で奉納行事として行われるのが、「山あげ祭」です。

山あげの「山」とは、網代状に竹を組んだ木枠に烏山特産の烏山和紙を幾重にも貼り、その上に山水を描いた「はりか山」のこと。幅7～8m、高さ10m以上の壮大なもので、この山を人力で押し立てて掲げることから「山あげ」と呼ばれるようになりました。

山あげ行事は、1560年に時の烏山城主が疫病防除・五穀豊穡を祈願して始めたこととされ、450年以上の歴史を誇ります。当初は、奉納余興として相撲や神楽獅子等が行われていましたが、江戸時代中期には当時流行した歌舞伎や常磐津所作が演



山をあげる様子



大屋台
(舞台では背景にもなります)

今年は
7月26日
～28日
開催

毎年、7月の第4土曜を含む
金～日曜の3日間開催



●山あげ会館

山あげ祭をミニチュアや映像で紹介しており、祭で実際に使用される大屋台も展示しています。

●烏山城跡

那須家の沢村五郎資重により応永25(1418)年に築城された烏山城。難攻不落の城として知られ、落城したことがないとされている。受験に合格したい方はここへ!



●天性寺

屋島の戦いで一躍有名になった那須与一。ここ天性寺には、那須家の墓やその那須与一霊廟がある。仕事運や金運をあげたい方はここへ。



●八咫烏神社

サッカー日本代表のユニホームにも描かれる八咫烏。勝利を導く守り神と言われ、烏山城の築城を導いた伝説がある。勝負運を上げたい方はここへ!



●八雲神社

永禄3(1560)年に疫病防除、五穀豊穡、天下泰平を祈願し勧進された八雲神社。その祭礼の奉納余興がユネスコ無形文化遺産に登録された。健康運や開運を上げたい方はここへ!



●泉溪寺

伝説の九尾の狐を退治した当寺の源翁禅師。その境内の銀杏にはお地蔵さんを思わせる人の形をした根っこが……。厄除けや癒しの運を上げたい方はここへ!



秋には美しく色づく
モミジの古木

●太平寺

坂上田村麻呂の蝦夷討伐の際に建立された太平寺。映画にもあった「蛇姫様」のモデルになった「おしかが姫」のものとする墓もある。家族運を上げたい方はここへ!



おしかが姫の墓
▲於志賀姫の墓

那須烏山市の パワースポット

●龍門ふるさと民芸館

館内にある「龍神洞」には龍神が鎮座。手を合わせて祈禱すると願いが叶うとされ、多くの参拝者が訪れている。全体運アップや恋愛成就したい方はここへ!



▲龍神に願いをかけるコーナー

profile

●那須烏山市

県の南北に対してほぼ中央、東西では東の端に位置する那須烏山市。市の中央には清流・那珂川やその支流の荒川、江川が流れ、両岸の段丘部分はゆるやかな里山が続く、自然豊かな環境が維持されています。現在の那須烏山市は、平成17年10月1日に、旧烏山町と旧南那須町の合併により誕生しました。県内の市のなかでは、2番目に若い市となっています。

▶面積：174.35平方km
▶人口：26,363人(10,555世帯)
(令和元年6月1日現在)